

バクテロイデス・フラジリス由来の $\beta(1-4)$ -ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1278

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 β -ガラクトシダーゼは、 β -ガラクトシドを単糖に加水分解する反応を触媒する加水分解酵素です。異なる β -ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオシドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名 β -ガラクトシダーゼ; ベータガル; β -ガル; EC 3.2.1.23; ラクターゼ; β -ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイドロラク; β -D-ラクタシダーゼ; S 2107; ラクトザイム; トリラクターゼ; β -D-ガラクトナーゼ; オリザチム; スミクラット; β -D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種	バクテロイデス・フラジリス
由来	大腸菌
形態	50 mM NaCl、20 mM Tris-HCl (pH 7.5 25°C)、および1 mM Na ₂ EDTA。
分子量	94000 daltons
活性	50,000 ユニット/mg
濃度	8,000 ユニット / ml
単位定義	1単位は、1 nmol Gal β 1-4GlcNAc β 1-3Gal β 1-4Glc-7-amino-4-methyl-coumarin (AMC)の末端の β -D-ガラクトースを95%以上切断するのに必要な酵素の量として定義され、37°Cで1時間、合計反応体積10 μ lで行われます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで